

ACROS

ACROS Fukuoka's Monthly Information (Classical Music, Culture and more) Magazine

10

2008 October

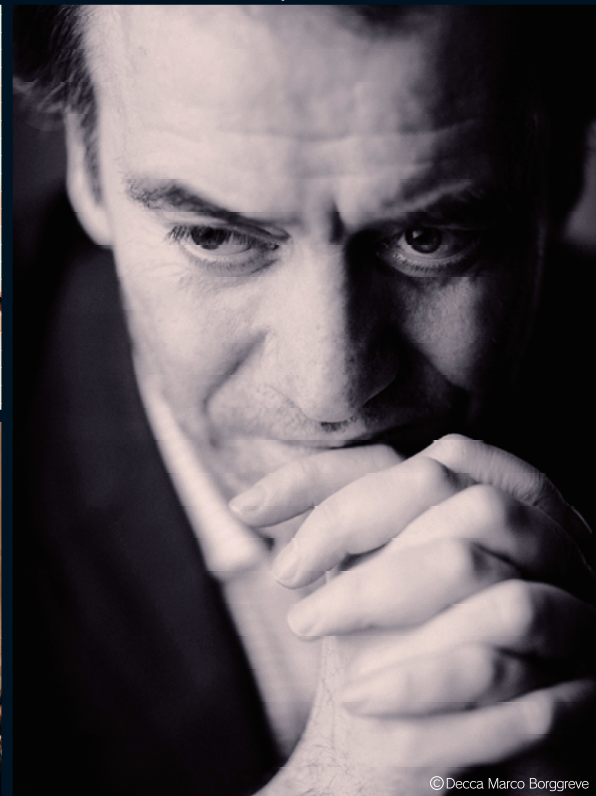
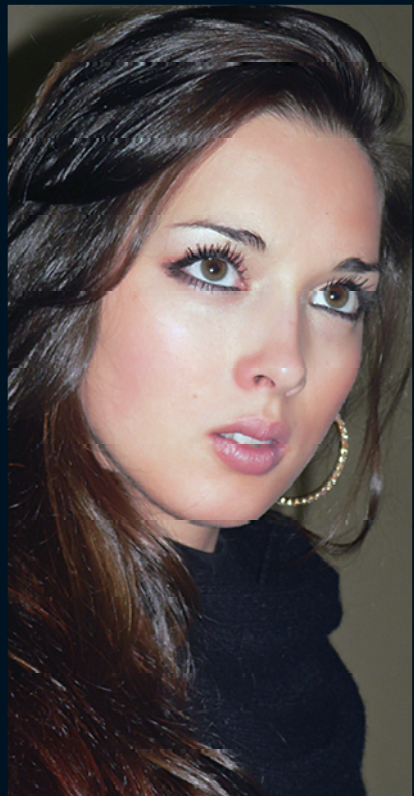
Music 福岡・音楽の秋
フェスティバル2008

Culture 匠の技

Event アクロス福岡
イベントスケジュール



「福岡・音楽の秋フェスティバル2008」



Website <http://www.acros.or.jp>

アクロス福岡
ACROS Fukuoka

チケット発売情報

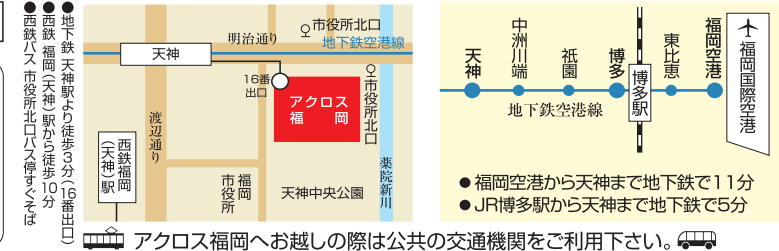
- 10月3日(金)18:30** 西日本オペラ協会「コシ・ファン・トゥツテ」
会 福岡シンフォニーホール
料 指定席: ¥5,000 自由席: ¥4,000 学生自由席: ¥2,000 (当日各席 ¥500増)
演目/モーツァルト: オペラ「コシ・ファン・トゥツテ」 (Pコード 295-509)
- 10月4日(土)** アクロス・クラシックふえすたコンサートシリーズI
会 福岡シンフォニーホール A:11:00 B:14:00 C:17:30
料 コンサートシリーズI [1日パス券]
一般: ¥1,500 学生: ¥1,000 (全席自由)
※A・B・C全公演をお楽しみいただけるチケットです。3歳以下は無料。
(Pコード 294-276)
- 10月5日(日)14:30** 第13回 日本フルートフェスティバル in 福岡
会 福岡シンフォニーホール 料 ¥1,000 (全席自由)
第1部 未来をになうジュニア・アンサンブル
第2部 ステージいっぱい、銀色のきらめき 大フルートフェスティバルオーケストラ
- 10月8日(水)19:00** 北西ドイツ・フィルハーモニー管弦楽団
会 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥7,000 A: ¥6,000 B: ¥5,000 チェッキュウ席: ¥2,500
指揮/イヴァン・マイラマン ヴァイオリン/天満敦子
曲目/ベートーヴェン: 交響曲 第6番「長調「田園」」他 (Pコード 297-847)
- 10月13日(月・祝)14:00** FUKUOKAオーケストラフェスティバル
会 福岡シンフォニーホール 料 大人: ¥1,500 学生: ¥1,000 (全席自由)
指揮/現田茂夫 曲目/ベルリオーズ: 「幻想交響曲」他
- 10月17日(金)18:30** ソフィア国立歌劇場 ヴェルティ「仮面舞踏会」
会 福岡シンフォニーホール
料 GS: ¥17,000 S: ¥15,000 A: ¥13,000 B: ¥11,000 C: ¥9,000
出演/リツカルド: エミール・イワノフ、アメリカ: 佐藤しのぶ
※イタリア語上演、日本語字幕付 (Pコード 291-953)
- 10月20日(月)14:00** 九州交響楽団 & 江蘇省交響楽団
ジョイント・コンサート
会 福岡シンフォニーホール 料 ¥2,000 (学生券: ¥1,000)
曲目/朱昌耀: 織江南 ドボルザーク: 交響曲 第9番「新世界より」他 (Pコード 296-404)
- 11月5日(水)19:00** ウィーン・クラシックス
会 福岡シンフォニーホール
料 GS: ¥10,000 S: ¥9,000 A: ¥7,000 B: ¥5,000 チェッキュウ席: ¥2,500
曲目/モーツァルト: 交響曲 第1番 変ホ長調 他 (Pコード 297-851)
- 11月9日(日)15:00** 青少年のための一万人コンサート (II)
会 福岡シンフォニーホール 料 S: ¥1,500 A: ¥1,000 (大人・子ども同一料金)
指揮 & レクチャー/梅田俊明 管弦楽/九州交響楽団 (Pコード 294-277)

- 11月16日(日)** アクロス円形工房 vol.15
①13:30 ②17:00
会 円形ホール 料 ¥2,300 (全席自由)
出演/山崎望山(尺八)、内橋和久(エレキギター) 他 (Pコード 296-019)
- 9月3日(水)発売**
10月28日(火)19:00 九州交響楽団 第288回定期演奏会
会 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥5,000 A: ¥4,000 B: ¥3,500 (学生券: ¥1,500)
指揮/ダヴィッド・ゲリンガス ピアノ/小菅優
曲目/ベートーヴェン: ピアノ協奏曲 第3番 ハ短調 他 (Pコード 285-121)
- 9月9日(火)発売**
11月12日(水)12:00 アクロス・ランチタイムコンサート vol.14
~近藤嘉宏が贈るオール・ショパン・プログラム~
会 福岡シンフォニーホール 料 ¥1,000 (全席自由)
曲目/ショパン: エチュード「革命」「別れの曲」他 (Pコード 294-290)
- 12月1日(月)19:00** ワティム・レーピン ヴァイオリン・リサイタル
会 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥7,000 A: ¥5,000 B: ¥3,000 (学生券: ¥1,500)
ピアノ/イタマル・ゴラン
曲目/ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ 第9番 イ長調「クロイツェル」他 (Pコード 294-278)
- 12月3日(水)19:00** ゲルギエフ推薦による若い音楽家と九州交響楽団の饗宴
会 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥3,000 A: ¥2,000 (学生各席 ¥1,000引き)
指揮/レオ・フセイン ソプラノ/エレオノーラ・ヴィンダウ
曲目/マーラー: 交響曲 第4番 ト長調 他 (Pコード 294-280)
- 12月9日(火)19:00** ワレリー・ゲルギエフ指揮 ロンドン交響楽団
会 福岡シンフォニーホール
料 GS: ¥18,000 S: ¥15,000 A: ¥12,000 B: ¥9,000
C: ¥6,000 (学生券: ¥3,000)
曲目/オール・プロコフィエフ・プログラム
交響曲 第1番 二長調「古典」、交響曲 第7番 嬰ハ短調 他 (Pコード 294-281)
- 12月19日(金)18:45** 中丸三千繪 ソプラノ・リサイタル
会 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥9,000 A: ¥7,000 B: ¥5,000 チェッキュウ席: ¥2,500
曲目/シューベルト: アヴェ・マリア
ヘンデル: 「オンブラ・マイ・フ」~歌劇「セルセ」より 他 (Pコード 299-976)

お問合せ/交通アクセス

文化観光情報ひろば
092-725-9100 (10:00~18:00)
アクロス福岡チケットセンター
092-725-9112 (10:00~18:00)
施設利用お問い合わせ
092-725-9113 (10:00~18:00)

ホームページ
<http://www.acros.or.jp>
携帯サイトは
[コチラ](#)



光、ひろがる、ひびきあう。

もったいない...

テレビに光を知らないなんて。

WEBでも詳しく公開!

お申し込み・お問い合わせは **0120-116116**

受付時間 午前9時~午後9時 土曜・日曜・祝日も受付中

テレビに光 検索 <http://flets-w.com/>

＜フレッツ光について＞インターネットのご利用には、本サービスに対応したプロバイダへのお申し込み・ご契約・ご利用料金等が別途必要となります。○本サービスについては、ご利用のパソコン環境(OS等)により、一部機能がご利用できない場合があります。○お申し込みいただく前に、フレッツ公式ホームページ(<http://flets-w.com>)またはお電話でサービスの提供エリア、条件等をご確認ください。○加入者最終端末装置(CTU)/回線終端装置(ONU)~パソコン等の端末機器のケーブル(LANケーブル)やパソコン等の端末機器に必要なLANカード等(NIC)はお客様までご準備ください。○ブロードバンド検索サービスについて○ご利用には、別途映像サービス提供事業者とのご契約・ご利用料金が必要となります。○ご利用にあたり別途専用受信機(セットトップボックス)が必要となります(一部のテレビ機種を除く)

テレビと一緒に、フレッツ光。

1F 福岡シンフォニーホール
ふえすたコンサートシリーズ I

日時: 10月4日 11:00~18:30

入場料: コンサートシリーズ I 1日パス券
一般 1,500円 学生 1,000円
(全席自由) ※3歳以下は無料

※コンサートシリーズ I のA・B・C全公演を、ご自由にお楽しみいただけるチケットです。

気軽に楽しめる1時間のおしゃべりつきの楽しいコンサート! [1日パス券]で全公演制覇もよし、お好きなコンサートをチョイスするもよし、ご自由にお楽しみください。

11:00~12:00 弦楽四重奏+クラリネット+オーボエ=モーツァルトの室内楽

室内楽の醍醐味をカジュアルに楽しむにはこれ! NHK交響楽団首席奏者の横山晴児、青山聖樹と九州交響楽団メンバーを中心としたふえすた弦楽四重奏団の豪華メンバーによる演奏で、モーツァルトの息吹を感じてください。

14:00~15:00

華麗なゲストを迎えて贈る「九管ポップスの世界!!」

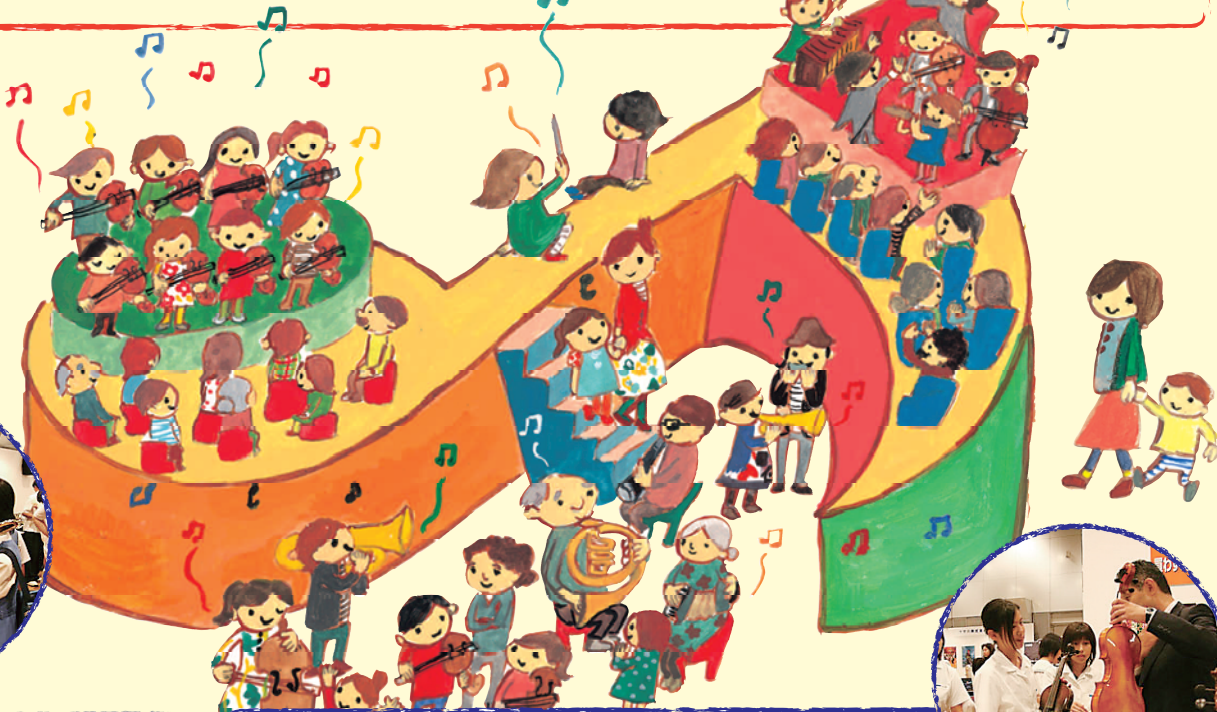
九州管楽合奏団によるノリノリのポップスステージ。音楽監督のオリタ・ノボツ氏曰く、華麗なソリスト陣とどのような曲で! どのようなセッションが生まれるか! は当日までのお楽しみ。大興奮の60分間!



17:30~18:30

ふえすた ガラ・コンサート~名人たち DE ポレロ

音楽の遊園地1日目の締めくくりは、日本のトッププレイヤーたちによる豪華なガラ・コンサートです。名人たちの妙技に酔いしれた後は、全プレイヤーが参加してお贈りする、ふえすたでしか聴けない「ポレロ」。ステージも客席も一体となって、作品の完成を体感してみませんか?



アクロス
クラシックふえすた
10月4日(土)~5日(日)

音楽の遊園地

昨年度ご好評につき、今年は2日間に拡大して開催。全イベントとも3才以下のお子様もご参加いただけます。秋のお出かけはクラシックふえすたに決まり!

お問い合わせ
アクロス福岡チケットセンター(2F)
TEL 092-725-9112

B2F イベントホール/2F 交流ギャラリー
楽器ふえすた

日時: 10月4日 10:00~19:00 10月5日 10:00~18:00

弦楽器・管楽器・邦楽器がアクロスに大集合します。数あるアイテムの展示・販売はもちろん、デモ演奏ステージ、無料の楽器健康診断コーナーや公開クリニック・講座も同時開催。楽器初体験という方ももちろん大歓迎。楽器に触れて、新たな発見をお楽しみください。

[主な出展楽器]

- ヴァイオリン
- ヴィオラ
- コントラバス
- ギター
- マンドリン
- トランペット
- トロンボーン
- フレンチホルン
- ユーフォonium
- チューバ
- ピッコロ
- フルート
- クラリネット
- サクソフォン
- オーボエ
- バスーン
- アコーディオン
- リコーダー
- ハーモニカ
- オカリーナ
- マトリョミン
- ハープ
- 箏
- 三味線
- 尺八
- 笛
- 関連小物商品、ミュージックギフト ほか

クラシック
アクロス ふえすた

10月4日(土)・5日(日)

いよいよ「福岡・音楽の秋フェスティバル」開幕!
オープニングを飾るのは
「アクロス・クラシックふえすた」
アクロス館内が音楽の遊園地になる2日間です。
ご家族・お友達を誘って、
クラシックのお祭りへようこそ!!



1F 円形ホール
ふえすたコンサートシリーズ II

日時: 10月5日
11:00~18:30

入場料
無料

全120席、目の前がステージという親密な空間で、楽器・ジャンルを問わず、いろんな音楽を次々と紹介します。演奏家の息遣いを感じながらの白熱のステージをお楽しみください。

- 11:00~ 田代佳代子トリオ(マリンバ)
- 12:00~ 甲藤さち(フルート)、村上哲(ホルン)
- 13:00~ 赤木りえ(ラテン・フルート)
- 14:00~ 深瀬欽吾(オカリーナ)
- 15:00~ 藤原清登(コントラバス)
- 16:00~ 小田美代子トリオ(クラリネット)
- 17:00~ 池田慎司(ギター)
- 18:00~ ボルトガル・コインブラ吹奏楽団



人と人をつなぐ歌 佐藤しのぶ



劇場とは楽器です。私は自分の生の声を劇場という空間に響かせ、その響きは、同じ空間を通してそのままお客様へと伝わってゆきます。“コンサート”をライブ(live)ともいいますが、まさに“生きている人間から生きている人間に伝え合う命の呼応”のように感じます。音楽は人に力を与え、人を繋ぐ魔法を持っています。声は「天から与えられた世界にひとつしかない楽器」といわれ、人の顔が一人一人違うように、同じ声は二つとなく、自分の存在そのものです。声をとおして、話すこと、笑うこと、歌うこと、これらは人間を豊かにしてくれます。

そして、人間がこの世に生を受けて、一番最初に耳にする音楽はお母さんの子守唄なのではないでしょうか。お母さんの歌声こそが子供にとってかけがえない大切なもの、それはどんなに時代が変わっても同じであってほしいと願います。

その子守唄で忘れられない出来事が、ストリートチルドレンと過ごしたバングラデシュの施設でありました。滞在最終日に、私が子供達に子守唄を歌った時のこと。“子供達は愛されて産まれてきた、そして生きる希望と、人を信じる心をどうか取り戻してほしい”そう祈りながら子守唄を歌い終え、皆を抱きしめた時、私も彼らも静かに泣いていました。生涯忘れることはないでしょう。言葉を超え、歌が結んだ人間同士の深い絆でした。

音楽は人と人をつなぐ奇跡の魔法、歌は心への手当てなのです。

10月17日「仮面舞踏会」のアメリカ役で皆様にお目にかかれますことを心より楽しみに致しております。



PROFILE

佐藤しのぶ(さとうしのぶ)
[ソプラノ/Soprano]
「椿姫」でデビュー。「蝶々夫人」でウィーン国立歌劇場デビュー後、ケルン市立歌劇場やベルリン・ドイツ・オペラ等でも主役を歌う。ドイツをはじめイタリア・フランス・オーストリア等一流のオーケストラとの共演も多い。都民栄誉章、ジロー・オペラ賞大賞、マドモアゼル・バルファム賞等受賞。

特集

聴いて、観て、感じて、楽しむ「福岡・音楽の秋」

福岡・音楽の秋フェスティバル2008

年々、酷暑という言葉が実感を持って迫ってくるが、その辛い時期を超えると、爽やかな季節とともに充実した音楽シーズンがやって来る。2008年も10月4日から12月9日まで「福岡・音楽の秋フェスティバル2008」が開催される。非常に多彩で、しかも親しみやすいプログラムが並んでいる。

このフェスティバル冒頭を飾るのは「アクロス・クラシックふえすた」(10月4、5日)。週末の2日間を利用して、朝から晩まで音楽を身近に体験できる「音楽の遊園地」がアクロス福岡に出現する。今年度は日本を代表する管楽器の名手、横川晴児(クラリネット)と青山聖樹(オーボエ、いずれもN響に所属)を迎えて、モーツァ



天満敦子 (北西ドイツ・フィルハーモニー管弦楽団)

ルトの室内楽でスタートする。そして夕方の「ガラ・コンサート」も「ボレロ」など多彩な曲を集めて、楽しそう。もちろん楽器と直接触れ合える「楽器ふえすた」も開催される。チケットも4日(土曜日)の1日パス券が1500円と驚くほどリーズナブル。5日(日曜日)は無料コンサートなので、存分に楽しんで頂きたい。またこの日曜日には「日本フルトフェスティバル in 福岡」も同時に開催される。

続いて、海外からのお客様が福岡にやって来る。「北西ドイツ・フィルハーモニー管弦楽団」と「ソフィア国立歌劇場」である。北西ドイツ・フィルハーモニー管は、オランダ、ベルギーなどとも隣接するノルトライン・ヴェストファーレン州(ケルン、デュッセルドルフなどの大都市も含む大きな州)を代表するオーケストラで、特にこの州の東部地区を中心に活躍している。創設は1950年と比較的新しいが、活発な活動を続けていて、日本人指揮者・上岡敏之が首席指揮者を務めていたこともある。今回のプログラムはオー・ベートーヴェンで、中でも天満敦子を独奏者に迎えたヴァイオリン協奏曲が



仮面舞踏会(ソフィア国立歌劇場)

注目される。指揮のイヴァン・マイラマンは、阿姆斯特ダム・コンセルトヘボウ管弦楽団の首席トロンボーン奏者だった人で、その伝統の中で培われたヨーロッパならではの豊かな音楽性に期待したい。ソフィア国立歌劇場はブルガリアを代表する歌劇場というだけでなく、ヨーロッパの名門のひとつ。ブルガリアといえは大相撲で活躍する琴欧洲の故郷だが、

優れた歌手を輩出する国としても知られている。今回の演目はイタリアの巨匠ヴェルディの中期の傑作として知られる「仮面舞踏会」。ブルガリアの歌手たちにまじって日本人プリマドンナ・佐藤しのぶが主役アメリカを歌うのが話題となっているが、彼女はすでに現地での役を歌い絶賛を浴びている。演出もモダンなセットを活かしたもので、またベルギー出身のクーン・ケッセルが指揮をするのも聴き所のひとつとなるだろう。

続いては、10月20日に行われる「九州交響楽団&江蘇省交響楽団ジョイント・コンサート」。福岡県が友好提携を結んでいる中国・江蘇省には南京、蘇州、無錫などの都市があり、江蘇省交響楽団は音楽活動の中心となっている。現在の音楽監督・陳正哲はオーストラリアで学んだ後、欧米でも活躍している注目の若手指揮者である。この演奏会では江蘇省交響楽団によって中国の民謡(二胡の名作「二泉映

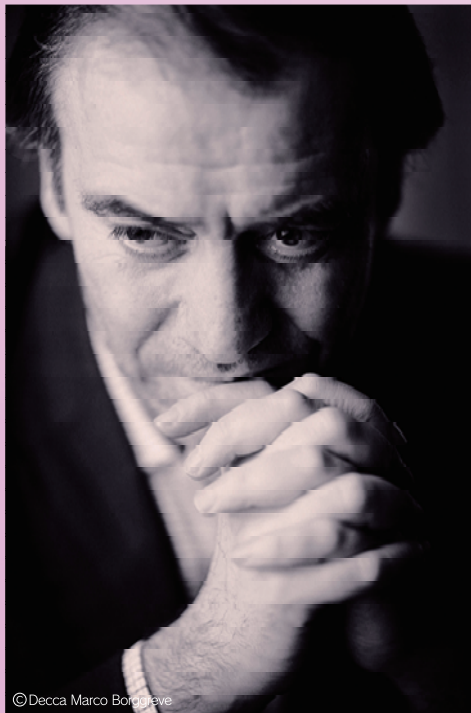


陳正哲 (九州交響楽団&江蘇省交響楽団ジョイント・コンサート)

月」を含む)が演奏され、後半には九響とのジョイントでドヴォルザークの名作「新世界より」が演奏される。中国の伝統音楽の懐かしさに満ちた魅力と、ヨーロッパのクラシック音楽を一度に味わえるコンサートとなる。

11月に入ると「ウィーン・クラシックス」が行われる。ウィーン・フィルのメンバーを中心に15人の演奏家がモーツァルトの名曲を演奏する。ウィーン・フィルのソロ・ファゴット奏者ウエルバによる「ファゴット協奏曲」はこの編成にぴったりの作品で、モーツァルトの協奏曲の中でも生で聴くチャンスが少ないこの名曲を、しっかりと耳の記憶にとどめたいところだ。他にも「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」やヴァイオリン協奏曲など、モーツァルト一色に染まる夜も、また楽しい。

11月9日に行われる「青少年のための指定席II」は、レクチャー付きのコンサートとして、初めてオーケストラ体験をする人にオススメしたい。今回のテーマは「オーケストラと踊っちゃおう!」で、踊りとリズムを中心にした選曲だ。クラシック音楽の中に、いかにダンスの要素がたく



© Decca Marco Bortolotti
ゲルギエフ(ゲルギエフ音楽祭)

さん含まれているかを実感することが出来るはずだ。11月16日「アクロス円形工房」では、尺八・エレキギター・ダンスのコラボレーションによるユニークなパフォーマンス「アウトロー(虚無僧)」も行われる。

12月には世界的な名門オーケストラ、ロンドン響とその音楽監督に就任したばかりの鬼才ゲルギエフによる「ゲルギエフ音楽祭」が控えている。2008年秋の「アクロス福岡」は、世界的な音楽交流の場としても注目されるが、なによりも音楽はまず実際に「聴く」こと、そして「感じる」ことが大事。ぜひこの貴重な機会を活かして欲しい。(音楽ジャーナリスト・片桐卓也)

かたぎり たくや
1956年福岡生まれ。音楽ジャーナリストとして「音楽の友」モーター・クラシック誌などに執筆を続けるほか、NHK FM、J WAVEなどラジオでもクラシック情報を発信している。

2008 福岡 音楽の秋 フェスティバル

福岡・音楽の秋フェスティバル2008 ラインナップ

今年で5年目をむかえる「福岡・音楽の秋フェスティバル」。P2-3でご紹介したクラシックふえすたのほかに、魅力ある公演を取り揃えて、皆さまに感動をお届けいたします。秋のアクロスに響き渡る色彩豊かな旋律を心ゆくまでお楽しみください。

10/8 (水) 19:00開演

北西ドイツ・フィルハーモニー管弦楽団

ドイツ中西部のノルトライン・ヴェストファーレン州を本拠にする伝統と格式を誇るドイツのオーケストラがオール・ベートーヴェンプログラムで福岡シンフォニーホールへ登場。

【会場】福岡シンフォニーホール
 【入場料】S席 7,000円/A席 6,000円/B席 5,000円
 チェッキウ(C)席 2,500円
 【出演】指揮:イヴァン・マイラマン ヴァイオリン:天満敦子
 【曲目】ベートーヴェン:交響曲 第6番「田園」 ほか



10/17 (金) 18:30開演

ソフィア国立歌劇場
 ヴェルディ「仮面舞踏会」

「運命の力」「ドン・カルロ」と並ぶヴェルディ中期を代表する三大傑作の一つを、ブルガリアを代表する歌劇場が上演。

【会場】福岡シンフォニーホール
 【入場料】GS席 17,000円/S席 15,000円
 A席 13,000円/B席 11,000円
 C席 9,000円
 【演出】ヴェルディ:オペラ「仮面舞踏会」



10/20 (月) 14:00開演

九州交響楽団&江蘇省交響楽団ジョイントコンサート
 悠久の調べ ~中国伝統音楽からクラシックまで~

「人間国宝」とも称される二胡の名手、朱昌耀による悠久の調べからジョイントコンサートならではの迫力の演奏まで、存分にご堪能ください。

【会場】福岡シンフォニーホール
 【入場料】2,000円(学生券1,000円)
 【出演】指揮:武藤英明、陳正哲 二胡:朱昌耀
 【曲目】ドヴォルザーク:交響曲 第9番「新世界より」 ほか



11/5 (水) 19:00開演

ウィーン・クラシックス

ウィーン・フィルの精鋭11名を中心とした15名のアンサンブルによる、一夜限りの演奏会!高度な技術と経験に裏付けられた色彩豊かで優雅なオール・モーツァルト・プログラム。

【会場】福岡シンフォニーホール
 【入場料】GS席 10,000円/S席 9,000円
 A席 7,000円/B席 5,000円
 チェッキウ(C)席 2,500円
 【曲目】モーツァルト:交響曲 第29番K.201 ほか



11/9 (日) 15:00開演

青少年のための一万人コンサート

~子どものための指定席(II)~
 「オーケストラと踊っちゃおう!」をテーマに、指揮&レクチャー梅田俊明と九州交響楽団の演奏で、踊りとリズムの世界に誘います。思わず一緒に踊りだす!?そんな楽しいコンサートを親子で体験してみませんか。

【会場】福岡シンフォニーホール
 【入場料】S席 1,500円/A席 1,000円(大人・子ども同一料金)
 【出演】指揮&レクチャー:梅田俊明
 【曲目】ラヴェル:ボレロ ほか



11/16 (日) 13:30/17:00開演

アクロス円形工房 vol.15

尺八、エレキギター、ダンスと語りで綴る、あるアウトロー<虚無僧>の物語。異色の組み合わせが放つ、独自の世界にご期待ください。

【会場】円形ホール
 【入場料】2,300円(全席自由)
 第1部:音楽とダンスのパフォーマンス
 第2部:OUTLAW(虚無僧)
 ~千の迷いと一つの気づき~



Valery Gergiev series 2008 in アクロス福岡

12/1 (月) 19:00開演

ワディム・レーピン ヴァイオリン・リサイタル
 <ゲルギエフ・コンサートシリーズ I>

いよいよロシアの若手ヴァイオリニストの筆頭株が福岡シンフォニーホールへ初登場です。世界中のマエストロが認めるその実力は、既に円熟の域に入ろうとしています。

【会場】福岡シンフォニーホール
 【入場料】S席 7,000円/A席 5,000円/B席 3,000円(学生券 1,500円)
 【出演】ピアノ:イタマル・ゴラン
 【曲目】ドビュッシー:ヴァイオリン・ソナタ 短調
 プロコフィエフ:ヴァイオリン・ソナタ 第2番 二長調
 ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ 第9番 短調「クロイツェル」



12/3 (水) 19:00開演

ゲルギエフ推薦による若い音楽家と
 九州交響楽団の饗宴

<ゲルギエフ・コンサートシリーズ II>

新人発掘にもその才を発揮するゲルギエフが、自信を持って推薦する次世代の新人ソリストと指揮者が、九州交響楽団と演奏するマーラーに注目!!

【会場】福岡シンフォニーホール
 【入場料】S席 3,000円/A席 2,000円
 (学生各席 1,000円引き)
 【出演】指揮:レオ・フセイン
 ソプラノ:エレノオーラ・ヴァンダウ
 九州交響楽団 ほか
 【曲目】プロコフィエフ:組曲「冬のかがり火」
 モーツァルト:オペラ名アリア
 マラー:交響曲 第4番 長調



指揮者 レオ・フセインからのメッセージ

私は子供の頃、ケンブリッジ・キングス・カレッジ合唱団で歌っていましたが、日本公演の直前に声変わりしてしまい、ツアーに参加できませんでした。それ以来、日本へ訪問できる日をずっと待ち望んでいました。すでに日本で演奏したことのある友人達からは、観客の皆さんや共演の音楽家達がとても暖かく、音楽に強い興味と情熱を持っていると聞いています。

今回の公演では、特別なプログラムをお贈りする予定です。まずプロコフィエフの「冬のかがり火」では、子供達の合唱と共に演奏をします。若い人達にとっても実際のステージに立つ経験は、とても素晴らしい

機会となることでしょう。そして、生き生きとしたモーツァルトのアリアに続いて、至高の美しさを持つ傑作、マーラーの交響曲第4番では、観客の皆さんをまるで天国の世界を垣間見るような幻想的な旅へと誘うことでしょう。

福岡の皆様、そして九州交響楽団のメンバーの皆様とお会いすることを心待ちにしています!

レオ・フセイン

PROFILE
 若手英国人指揮者。サルツブルグ音楽祭ではワレリー・ゲルギエフのアシスタントを務める。2008年もサルツブルグ音楽祭に出演し、グノーの「ロミオとジュリエット」を、またリツカド・ムーティと「魔笛」を指揮する。

12/9 (火) 19:00開演

ワレリー・ゲルギエフ指揮 ロンドン交響楽団
 <ゲルギエフ・コンサートシリーズ III>

世界をまたに駆け回るわれらがマエストロ、ゲルギエフが、2007年から首席指揮者を務める人気のロンドン交響楽団と登場します。今回は録音においても世界的評価の高いオール・プロコフィエフ・プログラムで福岡の夜を熱くします!

【会場】福岡シンフォニーホール
 【入場料】GS席 18,000円/S席 15,000円/A席 12,000円
 B席 9,000円/C席 6,000円(学生券 3,000円)
 【曲目】プロコフィエフ:交響曲 第1番 二長調「古典」
 バレエ組曲「ロメオとジュリエット」より
 交響曲 第7番 嬰ハ短調



今をときめくトップアーティストによせて

音楽 * 百花繚乱

魔境を奏でる世界最高峰の室内オーケストラ

Sinfonia Varsovia シンフォニア ヴァルソヴィア

大河のような響きを奏でる（フル編成）のオーケストラもいけれど、生彩に満ちた楽の音を紡ぐ（室内）オーケストラも素敵——。

というわけで、今、世界的に室内管弦楽団（つまり Chamber Orchestra（英語）、Kammerorchester（ドイツ語）への関心が飛躍的に高まっている。

ハーディングとマーラー室内管弦楽団、パーヴォ・ヤルヴィとドイツ・カンマーフィルハーモニーなどの名や演奏をご存知の方も多いことだろう。

室内とは言う（名乗る）ものの、第1ヴァイオリンが8人とか10人、コントラバスが2人または3人の編成だから、いわゆる室内アンサンブルとは違う。ウィーン古典派やドイツ・ロマン派の交響曲、さらに近代フランスの管弦楽曲、東欧の舞曲、現代の逸品などを普通に演奏出来る。というよりも、それらのレパートリーに最も相応しいオーケストラたちなのだ。

そんな室内オーケストラ市場で、日本の知名度は今ひとつながら、最高峰の実力を誇るプロフェッショナル楽団が10月に日本、韓国ツアーを行なう。

1984年に、サー・ユードイ・メニューインの肝いりで創られたシンフォニア・ヴァルソヴィア（ワルシャワ・シンフォニエッタ）だ。

20世紀を代表するヴァイオリニスト、メニューインを初代音楽監督に戴いたこのシンフォニエッタ、今日に至るまで

世界のトップアーティストが最も共演したい室内オーケストラとの評価を得ている。故ロストロポヴィチも賛辞を惜しまなかった。アルゲリッチとも深い絆で結ばれている。近年は「熱狂の日」音楽祭の主役オーケストラでもある。

やってくる。北九州国際音楽祭のミュージック・アドヴァイザーを仰せつかっている筆者は、ヴァルソヴィアのマネジャー氏に「未完成（運命）ベートーヴェンの7番を演奏していただけないでしょうか」と恐いもの知らずで打診した。そうしたら「喜んで！ 交響曲3曲、やりましょう」と嬉しいご返事。

座席数720の響ホールでシンフォニア・ヴァルソヴィアを聴く。それもウィーン古典派交響曲の精髓を——。2008北九州国際音楽祭の目玉企画はこうして決まったのだが、チケットはありがたいうことに早々に完売となった。買えなかった方、本当に申し訳ない。

もうひとつの室内オーケストラの雄、オーストラリア室内管弦楽団のコンサート（10月2日 響ホール 音楽祭開幕公演）は、まだご案内できます。こちらはフルートのエマニエル・パユが惚れ込んでいる、颯爽とした弦楽オーケストラだ。ヴァルソヴィアに負けず劣らずのすご腕である。ベルリン・フィルの貴公子パユとの交歓をお楽しみあれ。

しかし魔境を奏でるシンフォニア・ヴァルソヴィアは近い将来、また、きっとやっ



てくる。その時はチケット争奪戦に勝利されますことを。（音楽評論家・奥田佳道）

おくだよしみち
音楽評論家。一九六二年東京生まれ。ヴァイオリンを学ぶ。ドイツ文学、西洋音楽史を専攻。ウィーンに留学。多彩な執筆活動（九響定期の曲目解説も手がける）のほかNHKの音楽番組などに出演中。北九州国際音楽祭ミュージック・アドヴァイザー。著書にこれがヴァイオリンの銘器だ！ほか。



▶九響メンバー◎インタビュー

第28回ゲスト 小野本 福子 さん / 第1ヴァイオリン 坂田 葉月 さん / 第2ヴァイオリン

お二人は九響入団前からの知り合いだそうですね

小野本さん: はい、大学の同級生です。大学で知り合いました。

坂田さん: 小野本さんの第一印象は、おしゃれで洗練された大人のイメージ。周囲の人にはないほわんとした優しい雰囲気、今もそのイメージのままです。

小野本さん: 私は、大学入学前の公開レッスンで坂田さんがヴァイオリンを弾いている姿を見て、「なんて楽しそうに演奏する人だろう」と思ったのが印象に残っています。

坂田さん: えー（笑）。そんなこともありでしたね。

プロを目指したきっかけと九響入団の経緯を教えてください

坂田さん: プロを意識した直接のきっかけは大学受験の時です。一般大学に進みたいという気持ちもありましたが、声楽をやっていた母の影響からクラシック音楽が好きで、自分の中にある「ヴァイオリンを続けたい！」という気持ちに正直に向き合おうと思い、自然とその延長線にあるプロの演奏家を目指すようになりました。私たちの時代は就職難だったのですが、ちょうど大学院卒業の年に九響ヴァイオリンの募集があったのは幸運でした。地元九州に帰りたという思いも叶いました。



小野本さん: 私は、大学入学前の公開レッスンで坂田さんがヴァイオリンを弾いている姿を見て、「なんて楽しそうに演奏する人だろう」と思ったのが印象に残っています。

坂田さん: 私は、大学入学前の公開レッスンで坂田さんがヴァイオリンを弾いている姿を見て、「なんて楽しそうに演奏する人だろう」と思ったのが印象に残っています。

お二人が目指す演奏とは?

坂田さん: 九響に入団した頃は、オーケストラでは曲を弾けることや、それを間近に聴くことが楽しくて仕方ありませんでした。でも、仕事として音楽と向き合っていく中で、次第にその深

さや厳しさも実感出来るようになりました。今は自分の理想とする演奏ができるよう、一生かけてその目標に向かって歩み続けていきたいと思っています。

小野本さん: 私は、自分が考えていることや気持ちを聞いている方に伝えられる演奏が理想なのですが、それを目指していきたくと思っています。お客様とは同じ時間と空間を共有するので、大切にしたいと思っています。

坂田さん: 自分が目指す演奏をし、納得のいく音楽を表現できた時に、お客様にもその演奏会を楽しんでいただけたら最高ですね。

小野本 福子 (おのもと ぶくこ)
第1ヴァイオリン

- ①広島市
- ②音楽鑑賞・テレビを見ながらの料理
- ③どこでも寝られる
- ④お寿司

坂田 葉月 (さかた はづき)
第2ヴァイオリン

- ①北九州市
- ②絵画鑑賞
- ③アイスクリームを食べるのが早い
- ④うなぎのせいろ蒸し・チーズ系お菓子

※①出身地 ②趣味 ③特技 ④好きな食べ物

財団法人 九州交響楽団
福岡県福岡市城南区七隈1-11-50
TEL:092-822-8855
URL:<http://orchestra.musicinfo.co.jp/~kyukyoku>

We LOVE 音楽

明光学園オーケストラ部

明光学園オーケストラ部は、平成3年の学園創立40周年記念行事の際、当時の宮脇校長の「女性的な音色の弦楽合奏を披露したい」との思いがきっかけで設立され、その後少しずつ管楽器を



入れながらオーケストラ部へと成長してきました。

学園は中高一貫教育なので、部活動も中学1年生から高校3年生（6月で引退するので高校2年生が中心になって部を運営）が合同で活動します。新入部員（特に中学生）はほとんどが楽器初心者ですが、姉妹がとても多いという特徴もあり、全体的に家族のような雰囲気です。

現在の部員数は56名。全員が揃って練習する機会が少ないのですが、明るい挨拶を心がけながら、器楽・管弦楽部門

県大会出場、そして、いつの日か全国総合文化祭への推薦を受けることを目標に、練習に励んでいます。中でも春休みと夏休みの2回学園内で行われる合宿練習が一番楽しい行事です。

来年の4月19日（日）には第10回定期演奏会を大牟田文化会館大ホールにて開催しますので、お近くの方はぜひ私たちの演奏を聴きにきてください！



アクロス福岡 ピック アップ イベント

Culture アクロス・文化であい塾

10/11日 14:00~15:30

セミナー室2

受講料 500円

定員 先着70名(要事前申込)

講師 宮野弘樹(福岡市博物館学芸員)



黒漆塗桃形大水平輪立兜(黒田長政所用 重要文化財)

「黒田長政と二十四騎」

9月12日(金)から11月3日(月・祝)まで、福岡市博物館では福岡藩初代藩主黒田長政の生誕440年を記念して、特別展「黒田長政と二十四騎〜黒田武士の世界〜」を開催します。出品資料の写真を交えながら、黒田家の草創期を支えた24人の家臣団「黒田二十四騎」がいかに成立したかなど様々なエピソードを、特別展の見どころとあわせて紹介します。

Culture 福岡を知る！ アクロス・文化カレッジ

10/25日・11/29日

14:00~16:00

セミナー室2

受講料 1回:1,500円 1テーマ:3,000円

定員 先着70名(要事前申込)

講師 丸山雍成(九州大学名誉教授)



秋月「黒門」

「大名が通った道 街道と宿場町」

人、物、運び、情報を伝える道は、今日でも極めて重要である。九州では大宰府-京を結ぶ西海道、大宰府を中心に九州各地へのミニ七道がある。大宰府、鎮西探題の居館から各地を結ぶ道路となる。江戸幕府の成立と参勤交代制は江戸から本州各地への五街道をその附属街道を中心として発達し、脇街道は九州、四国、蝦夷地へと伸びた。海で隔てられた九州は大名も海路を多く使用したが、しだいに陸地の街道を使用するようになる。本講座では、こうした、街道と宿場の成立を歴史的に振り返り、大名の参勤交代や庶民の「旅」の状況を学びます。

Culture 第45回博多人形 作家協会新作品展

10/27日→11/4日

10:00~18:00(初日12:00から 最終日16:00まで)

匠ギャラリー

入場料 無料

作家	井上 あき子	川崎 幸子	川崎 修一
	国崎 正行	国崎 信正	熊谷 強
	斉藤 善月	高山 高夫	田中 弘
	田中 勇	中野 親一	中野 浩
	中ノ子 富貴子	松田 栄二	益永 栄喜
	三宅 隆	森本 久吾	



益永栄喜作「景清」

伝統工芸と新しい感性の融合

博多人形作家協会は、伝統の保持、技術の研鑽のため会員17名で昭和38年に結成しました。協会では毎年新作人形、秀作、縁起物、干支物などの作品を展示発表しています。今年には源氏物語千年の年にあたりますので、これを記念した作品を含め約60点を展覧します。それぞれの作家の自信の作品の数々をご鑑賞ください。博多人形原型製作の実演も行います。(随時)

Culture & Music 福岡県・江蘇省友好交流 ~江蘇省文化ウィーク~

江蘇省写真展~美しい江蘇省の風景と歴史・文化~

10/20日~10/23日

10:00~18:00(最終日は16:00まで)

円形ホール、コミュニケーションエリア
アトリウム

入場料 無料

江蘇省伝統工芸公演~切り絵細工・刺繍の実演~

10/20日~10/23日

円形ホール

入場料 無料

※実演スケジュールについては事務局にお問い合わせください

鑑真和上講演会

「鑑真和上のルーツを訪ねて」

10/24日 14:00~16:00

国際会議場

入場料 無料(要事前申込) ※お申込は事務局まで

お問い合わせ:江蘇省文化ウィーク実行委員会事務局
092-643-3202

福岡県の友好提携先である中国・江蘇省より音楽、伝統工芸などの交流団を迎え、4つのイベントを開催する「江蘇省文化ウィーク」。『江蘇省写真展』では、美しい江蘇省の風景・歴史・文化を撮影した写真を展示します。また同会場では、江蘇省の伝統工芸である「切り絵細工・刺繍の実演」を行います。繊細で美しい巧みの技を間近でご覧ください。『鑑真和上講演会』では、日中双方の鑑真和上ゆかりの寺である大明寺(江蘇省揚州市)と唐招提寺(奈良県)から講師を招き、鑑真和上の大明寺の活躍について講演会を行います。鑑真和上は、江蘇省揚州・大明寺の住職を務め

九州交響楽団&江蘇省交響楽団

ジョイント・コンサート

10/20日 14:00開演

福岡シンフォニーホール

入場料 2,000円
(学生券:1,000円)

※詳細はP6をご覧ください。

お問い合わせ:アクロス福岡チケットセンター
092-725-9112



二胡:朱昌耀

後、太宰府・戒壇院に滞在し授戒を行うなど、福岡県ともゆかりある人物です。日中交流のルーツを一緒にたどり歴史にふれてみては、『九州交響楽団&江蘇省交響楽団ジョイントコンサート』は二部構成で上演。第一部は、江蘇省交響楽団による中国民謡の演奏を、第二部はジョイントコンサートをお楽しみください。魅力あふれる江蘇省を、より身近に感じていただける5日間です。ぜひご来場ください。

ジョイント・コンサートでは、福岡に滞在している留学生をご招待する「留学生招待シート」をご用意しております。
お問い合わせ:福岡県留学生サポートセンター
092-725-9201

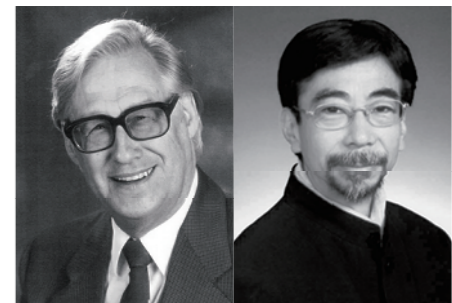
Music 西日本オペラ協会 オペラ 「コシ・ファン・トゥツテ」

10/3日 18:30開演

福岡シンフォニーホール

入場料 指定席(1F):5,000円
自由席(2-3F):4,000円
学生席(3F):2,000円
※当日各席500円増

※全2幕・イタリア語上演/日本語字幕付



指揮:フォルカー・レニツケ 演出:松本重孝

「女はみなこうしたもの」

他愛のない恋人の取り換えゲームによって、24時間のうちに起きるさまざまな騒動で、笑いの中にもアイロニーたっぷりのドタバタ劇。18世紀の名台本作家ダ・ポンテとモーツァルトが組んだ三部作「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」に続く「コシ・ファン・トゥツテ」は、二重唱から六重唱まで、次々と連続する珠玉のアンサンブルが聴きどころのひとつです。コシ・ファン・トゥツテ(女はみなこうしたもの)ですが、本当は「男も女もみなこうしたもの」ですよ?

お問い合わせ先 匠ギャラリー、メッセージホワイエ、コミュニケーションエリアでの催し物、文化交流展(交流ギャラリー)、文化であい塾、文化カレッジ ▶ 文化観光

情報ひろば 092-725-9100 各種コンサート、クラシックセミナー ▶ アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112

Information インフォメーション 入場無料

アクロス福岡クラシックセミナー

【日時】10月9日(木)11:00~12:30
【会場】円形ホール
【入場料】無料(先着100名様)
【講師】野中囿亨(音楽評論家)
【テーマ】プロコフィエフは何者か? I
【内容】プロコフィエフ:
ヴァイオリン・ソナタ第2番 ほか

アクロス福岡フロアコンサート vol.236

【日時】10月2日(木)12:15~13:00
【会場】コミュニケーションエリア
【内容】ピアノガラコンサート
【出演】ガーリーキッドマン
赤木飛輪 ほか
【曲目】ベートーヴェン:「月光」 ほか

アクロス福岡フロアコンサート vol.237

【日時】10月16日(木)12:15~13:00
【会場】コミュニケーションエリア
【出演】ティアモフルートカルテット:
安部あゆみ、石田光江
太田智子、三原麻衣子
【曲目】ベルトミュール:アルカデル
リチャード・ロジャース:
サウンド・オブ・ミュージックメドレー
ほか

ミュージック☆ファクトリー vol.18

【日時】10月26日(日)18:00~18:30
【会場】コミュニケーションエリア
【テーマ】「ビバ! サックス・アンサンブル」
【出演】スクエア・サクソフォン・アンサンブル
【曲目】「El Capeo」
「星に願いを」 ほか

アクロス・レインボーコンサート ~アクロス福岡よりあなたの町へ音楽を!~

in 平塚川添遺跡公園(朝倉市)	in 二丈	in 矢部村	in みやこ
【日時】10月15日(水)19:00 【会場】平塚川添遺跡公園 【出演】森下香蘭(Va)、田口憐二(G) 月岡翔生子(Key)、丹羽肇(Ba) 菅原高志(Dr) 【曲目】枯葉、ムーンライトセレナーデ ほか	【日時】10月18日(土)19:00 【会場】二丈町立中央公民館 【出演】八尋祐子、針川和継(Vn) 平石謙二(Va)、本田寛(Vc) 【曲目】ベートーヴェン: 弦楽四重奏曲 第1番 第1楽章 千と千尋の神隠し「いつも何処でも」 ほか	【日時】10月22日(水)14:00 【会場】矢部村多目的交流ホール「木龍」 【出演】藤島聖子(FI)、岡本真(Ob) 菊地保(Fg)、中島麻優子(P) 【曲目】ヴィヴァルディ: 木管楽器のための協奏曲 ほか	【日時】10月29日(水)14:00 【会場】みやこ町コミュニティセンター 【出演】藤島聖子(FI)、岡本真(Ob) 于波(Vc)、中島麻優子(P) 【曲目】大島ミチル:風笛(あすかのテーマ) エーデルワイス ほか

ふくおか 花紀行

コスモス街道 久留米市北野町



ならさき・きよはる
市内に水彩画教室を2つ持つ。著書に画集「水彩で描くやわらかな光の風景」
東京・大阪・仙台でも水彩画講座を開く。 <http://park17.wakwak.com/~pict/>
アトリエ福岡市中央区黒門6-41-503 連絡先:092-721-6616

コスモスは漢字では秋桜と書くが、いい響きだと思ふ。キク科の1年草で原産地はメキシコ。明治中期に日本に入ってきた。イタリアの芸術家が1876年頃日本に持ち込んだのが最初との説がある。コスモスはギリシャ語で「秩序」「飾り」「美しい」という意味の「Kosmos, Cosmos」の言葉に由来する。渡来当時は、漢字の通り「あきざくら」と呼ばれていたらしい。

絵は久留米市北野町の筑後川の支流、陣屋川沿いの「コスモス街道」。色とりどりのコスモスが植えられている。コスモス街道が生まれるきっかけは、昭和47年、川へのゴミの投げ捨てに心を痛めていた1人の住民の方が自宅前の土手に10メートルほどコスモスを植えたことだった。また娘さんの成長を願って、という意味もあつたらしい。昭和53年には600m、昭和59年には2.7キロメートル、現在は4キロメートルほどになり約50万本植えられ「コスモス街道」と呼ばれるようになった。毎年街道沿線の人々により管理育成されている。

コスモスの花言葉は「乙女の真心」「真心」「調和」など。

(絵・文 ならさき清春)

- 福岡県 コスモスの名所**
- このしまアイランドパーク(福岡市西区) ①10月上旬～11月上旬 ②50万本(遅咲きコスモス30万本) ③姪浜渡船場(地下鉄姪浜駅から西鉄バスで10分)から市営渡船で渡り、渡船場から西鉄バス「アイランドパーク行き」で終点下車
 - 若松コスモス街道(北九州市若松区) ①9月下旬～10月上旬 ②約100万本 ③JR筑豊本線「若松駅」そば「若松市民会館前バス停」から市営バス「上原経由 若松営業所行き」で「赤崎バス停」下車、徒歩10分/北九州都市高道若戸ランプから国道495号経由、約20分
 - 安の里公園周辺(筑前町) ①10月下旬～11月上旬 ②約100万本 ③西鉄バス「松延バス停」下車、徒歩約5分
 - キリンピアファーム コスモス園(朝倉市) ①10月中旬～11月上旬 ②約1000万本 ③西鉄大牟田線「小郡駅」から甘木鉄道大洗駅下車、徒歩約10分/大分自動車道甘木IC・小郡ICから車で約5分

文化観光情報ひろば

アクロス福岡2階の「文化観光情報ひろば」では、九州の芸術文化や観光に関する情報をチラシやパンフレットで提供しています。また、作品展や講座などのイベントも開催しています。文化と観光の交流拠点としてご利用ください。

提供情報

- 文化情報 ●レジャー情報 ●観光情報
- 文化活動・講座・募集情報 ほか

「文化観光情報ナビ」をご活用ください

福岡県を中心にコンサートやギャラリー、お芝居、講演会、お祭りなどのイベント情報をホームページで提供しています。お出かけ情報としてご利用ください。

<http://acros-info.jp/>

開館時間:10:00～18:00
TEL:092-725-9100 FAX:092-725-9102
E-mail:jyouthou@acros.or.jp

ボランティア通訳ガイド 福岡SGGクラブ

外国人の方々に福岡の見どころをボランティアで紹介しています。

窓口対応 11:00～17:00



博多祇園山笠の華とも言える飾り山だけでなく、昇き山の制作にもたずさわった

匠の技 博多 Hakata Ningyou 人形

博多を代表する伝統工芸のひとつで、国指定の伝統的工芸品でもある「博多人形」。17世紀の初め、黒田長政が福岡城を築いた時、瓦師の正木宗七が鬼瓦の焼物細工から人形を作り、藩主に献上したのがはじまりだと言われています。古くから各地でも素焼きの土人形が作られ、郷土品として伝えられています。各地の素焼き人形と博多人形の違う点を挙げるとすれば、それは、あらゆるモチーフをもとに作家が才

リジナル性豊かな人形を作り上げる「自由さ」。博多人形づくりの工程に、石膏を使って人形の元となる「原型」の型を取る「型取り」があります。この工程は、明治時代に博多人形に導入され、複雑なポーズや繊細な仕草など、それまでの素焼き人形になかった緻密な表現を可能にしました。博多人形は、いち早く、モチーフやポーズに制限が無く、複雑な表現もできる「自由さ」を手に入れたのです。

「自由さが特長の博多人形だからこそ、作家には、強いオリジナリティやイメージを膨らませる想像力が必要なんです」と語るのは、博多人形師の川崎修一さん。「現代に生きている人形師の新しい感性が、伝統ある博多人形にプラスされることで、これまでと違った博多人形の魅力が生まれるのではないのでしょうか」と、所属する博多人形作家協会でも博多人形を通して福岡の歴史を伝え、博多人形を見直してもらおう機会づくりに取り組んでいる



作家の想像力と感性で、練り上げられた粘土から原型を削り取る(左上)頭の部分だけでも、細部にわたって型取りされた石膏(左下)彩色は手作業。一体の根本をもとに寸分違わぬよう彩色していく(右上)表面をサンドペーパーなどで磨かれ、彩色を得た状態の人形(中央)

ます。表現方法の自由な博多人形。川崎さんは、時に、博多人形の優美さを印象づける白い肌さえも自由にアレンジします。「他の素焼き人形が胡粉をそのまま塗って研ぎ出すのに対し、博多人形では粗い不純物が沈殿した後の上澄み部分のみを使って、何度も塗り上げます。だから、透明感がある、しっとりとした艶のある肌になるんです。しかし、歴史上の人物の「ダンディズム」を表現するには、自由な発想で、博多人形の持つ素焼きの地の色を活かし、モチーフの世界観に投影します」とのこと。綺麗だけで終わらせない作風へのこだわりが感じられました。



博多人形作家協会会員、福岡県美術協会会員、伝統工芸士。優れた技能を持ち、博多祇園山笠千代流人形師として飾り山の人形制作や、博多マイスターとして技能伝承活動に積極的に取り組んでいる。

型にハマらない自由さでリアルな存在感を表現したい。

匠ギャラリーにて「第45回博多人形作家協会新作展」10月27日(月)～11月4日(火)まで開催!
10:00～18:00(初日12:00から最終日16:00まで)

■問い合わせ 博多人形工房川崎 TEL:092-531-1785
博多人形作家協会(益永会長) TEL:092-871-2388

匠ギャラリーでは、福岡県を代表する民芸工芸品を常設展示。交替わりで企画展を開催しています。その他の企画展のイベント予定は18ページをご覧ください。

《今月のアンケートプレゼント》
匠ギャラリーにご来場いただき、アンケートに答えていただいたお客様の中から抽選で「博多人形」をプレゼントいたします。

イベントホール B2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎ 092(725)9113



各種展示会、コンサート、ファッションショー、講演会など様々な目的に対応可能な多機能空間としてご利用いただけます。(最大900席)

Table with columns: 開催日, 開催時間, 催し物, 内容, 入場料/お問い合わせ. Contains event listings for October 4th to 30th.

国際会議場 4F

施設利用のお問い合わせ先 ☎ 092(725)9113



6カ国同時通訳ブース、120インチ透過スクリーンなどの設備が整い、国際会議はもちろん、学会、セミナーなどに幅広くご活用いただけます。

Table with columns: 開催日, 開催時間, 催し物, 内容, 入場料/お問い合わせ. Contains event listings for October 5th to 31st.

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

福岡シンフォニーホール 1F

施設利用のお問い合わせ先 ☎ 092(725)9113



世界一流のフルオーケストラから室内楽、コンクールや発表会、また学会や講演会など幅広くご利用いただけます。(1867席)

Table with columns: 開催日, 開催時間, 催し物, 内容, 入場料/お問い合わせ. Contains event listings for October 3rd to 31st.

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

Advertisement for Lang Lang Piano Recital. Includes text: 'ラン・ラン ピアノリサイタル', '1982年中国の瀋陽生まれ。ここ数年間は世界でも第一線のオーケストラや指揮者と有名コンサートホールで共演。', '2009年1月20日(火) 19:00開演 (18:30開場) 福岡シンフォニーホール', and contact information for RKB.

セミナー室 1 2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎ 092(725)9113



地域の文化活動支援のための施設で、文化活動やサークル活動、文化セミナーや講座の開講などに利用できます。(36席)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
10/8(水)	10:00 12:00	しゅんこう和紙ちぎり絵教室	アクロス開館以来毎月一回開催しており、NHKの「趣味悠々」で紹介され絵心のない人でも制作できる和紙ちぎり絵教室です。生涯学習の仲間に入りませんか。講師養成コースもあります。	筑紙会 しゅんこう名誉講師 柳田まさ子 ☎ 092(511)1695
8(水)	13:30 15:30	茶花教室	季節の野の花で茶室の床の間から暮らしの空間まで広い範囲の現代の茶花を楽しめます。	入場無料 五葉会 ☎ 0952(23)3413
12(日)・19(日)	10:00 12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む無教会主義のキリスト教会。毎日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。76年の歴史ある集会。どなたでもどうぞ。	入場無料 福岡聖書研究会(秀村) ☎ 092(845)3634
19(日)	14:00 15:30	外国人のための日本文化いろいろ講座「日本の古典芸能(能)を知る」	「能」の事を知っていますか。日本の文化を学ぼうとしているあなたに、今回は能のいろはを体験してもらいます。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎ 092(725)9100
22(水)	13:00 17:00	シボリ講習会	藍と絞りを現代にと活動しています。11月はフランス・リヨンで展示会を開きます。	入場無料 シボリコミュニティ福岡 ☎ 092(585)5488

セミナー室 2 2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎ 092(725)9113



地域の文化活動支援のための施設で、文化活動やサークル活動、文化セミナーや講座の開講などに利用できます。(70席)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
10/4(土)~5(日)	(4日)16:00~ (5日)12:00~ 14:00~	アクロス・クラシックふえすた 楽器ふえすた 講演・クリニック	4日16時~ 拝藤光一(XO楽器製作者):楽器製作のはなし 5日12時~ 横川晴児(NHK交響楽団):楽器の工コの話 14時~ 青山聖樹(NHK交響楽団):オーボエクリニック	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎ 092(725)9112
11(土)	14:00 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ/黒田長政と二十四騎 講師/宮野弘樹(福岡市博物館学芸員)	受講料: ¥500(要事前申込・先着70名) 文化観光情報ひろば ☎ 092(725)9100
14(火)	14:00 15:00	食育の実践セミナー	野菜のチカラ 野菜の健康機能 講師/福田千枝子 (女子栄養大学生涯学習講師、戸谷調理師専修学校講師)	入場無料(定員60名) (社)福岡県栄養士会 ☎ 092(631)1160
18(土)	14:00 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ/筑業の大伴旅人 講師/福田幸(万葉研究家・筑業萬葉旅行の会主宰)	受講料: ¥500(要事前申込・先着70名) 文化観光情報ひろば ☎ 092(725)9100
19(日)	14:00 16:00	金継ぎ(きんつき)公開講座 《破損した陶磁器が美しくよみがえる》	「金継ぎ」について、実際に工程を見学しながら、その魅力を体験できます。	入場無料(要事前申込・先着50名) 金継ぎ工芸会(きんつきこうけいかい) ☎ 092(732)6632
22(水)	13:00 15:00	平成20年度県民ふるさと文化講座 「男装の女流詩人 原菜瑛 I」	秋月藩備の娘 原菜瑛は美人で酒豪で男装帯刀の女。自由闊達な幕末の女流詩人の魅力あふれる人生と作品を味わう。	¥1,500(11/26 2日間通し ¥2,500) 福岡県文化団体連合会 ☎ 092(643)2675
25(土)	14:00 16:00	福岡を知る!アクロス・文化カレッジ	テーマ/大名が通った道一街道と宿場町① 講師/丸山雅成(九州大学名誉教授) 九州の大名たちは参勤交代をどのようなルートでたどったのか。筑前六宿を中心にして大名行列の実際を見ていく。	受講料: ¥1,500(要事前申込) 文化観光情報ひろば ☎ 092(725)9100

*Aマークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

Program スカルラッティ◎3つのソナタ
モーツァルト◎<リゾンは眠った>による9つの変奏曲 ハ長調 K.264
メンデルスゾーン◎ロンド・カプリチオーソ 作品14
ドビュッシー◎月の光 ◎レントよりもおそく ◎金色の魚
ラヴェル◎亡き王女のためのパヴァーヌ ◎ラ・ヴァルス(ピアノ/独奏編曲版)ほか
※プログラムは都合により変更になることがあります。

主催:川村文雄ピアノリサイタル実行委員会
共催:トータルプレイン・富士屋Gallery一也百
後援:朝日新聞社・西日本新聞社・読売新聞西部本社・FM FUKUOKA・福岡音楽文化協会
(株)ヤマハミュージック九州福岡店
お問合せ:川村文雄ピアノリサイタル実行委員会事務局 ☎080-3996-8757
チケット取扱:(株)ヤマハミュージック九州福岡店 ☎092-752-0626
川村文雄ピアノリサイタル実行委員会事務局

川村文雄

PIANO RECITAL

瑞々しい色彩感。ピュアな響き。

2008年10月30日(木) 開演19:00(開場18:30)
アクロス福岡 円形ホール
全席自由2,500円(当日3,000円)

Profile 桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業。第67回日本音楽コンクールピアノ部門第2位、ポツォーリ国際ピアノコンクール最高位(1位なしの2位)、マリア・カナルス国際音楽コンクールピアノ部門第3位。

円形ホール 1F

施設利用のお問い合わせ先 ☎ 092(725)9113



気軽に利用できる多目的スペースとして、コンサート、演劇、展示会、講演会などのイベントに幅広くご利用いただけます。(標準100席)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
10/3(金)	18:30 20:30	日本を知る!アクロス・文化カレッジ	林田スマと学ぶ 日本の歴史と文化遊学講座 テーマ/日本の文芸-時代小説の愉しみ 講師/筒井ガンコ堂	¥1,500 (財)西日本文化協会 ☎ 092(713)6451
4(土)	13:00 17:00	平成20年度九州吹奏楽指揮者ゼミナール	九州各県から吹奏楽の指導者が集まり、指揮者としての研修を行います。 講師/金 洪才氏(指揮者)	受講料: ¥2,000(関係者のみ) 九州吹奏楽連盟 ☎ 092(481)8251
5(日)	11:00 18:30	アクロス・クラシックふえすた コンサートシリーズII	すぐ目の前がステージという親密な空間「円形ホール」では、感じるクラシック。演奏家の息遣いながら白熱のステージをお楽しみください。詳しくは、P2-3をご覧ください。	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎ 092(725)9112
7(火)	18:30 20:30	シニア海外ボランティア 体験談&説明会	海外での、ボランティア活動に興味のある方ご来場をお待ちしております。	入場無料 NPO九州海外協力協会 ☎ 092(415)6536
8(水)	18:30 20:30	青年海外協力隊 体験談&説明会	海外での、ボランティア活動に興味のある方ご来場をお待ちしております。	入場無料 NPO九州海外協力協会 ☎ 092(415)6536
9(木)	11:00 12:30	アクロス福岡クラシックセミナー	講師/野中園亨(音楽評論家) テーマ/プロコフィエフは何者か? I 内容/プロコフィエフ:ヴァイオリン・ソナタ 第2番 他	入場無料(先着100名様) アクロス福岡チケットセンター ☎ 092(725)9112
11(土)~12(日)	10:00~20:00 (11日) (12日) 10:00~17:00	個展・デモンストレーション	副島正英氏による、新しい花のデザイン(ヨーロッパスタイル)の集大成の数々を披露。	入場無料 福岡フラワーデザイン saga スクール ☎ 0952(29)4152
13(月・祝)	18:00 20:00	クロスロードトリオコンサート	横笛(藤倉元生)、バイオリン(加来洋子)、ピアノ(植原健司)、オーケストラ(コンピューター打込み)によるコラボレーション。	¥3,000 藤倉元生(トウシャゲンショウ) ☎ 092(831)5058
16(木)~17(金)	(16日)19:00~20:30 (17日)14:00~15:30 19:00~20:30	生活舞台公演 「花咲き山」「ペロ出しチョンマ」「白鳥の歌」	人間としての凛とした美しさと誇り、また人間のおかしさ滑稽さを描く斎藤隆介とチーフの世界を楽しんでください。	¥2,000 劇団 生活舞台 平原 ☎ 092(511)4866
20(月)~23(木)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	江蘇省文化ウィーク 江蘇省写真展・伝統工芸公演	福岡県の友好提携先である江蘇省の美しい風景や歴史、文化などを紹介する写真展です。(コミュニケーションエリア同時開催) また、江蘇省の伝統工芸である切り絵・刺繍の実演も行います。	入場無料 江蘇省文化ウィーク実行委員会事務局 (福岡県国際交流局交流第一課内) ☎ 092(643)3202
24(金)	13:30 15:30	2008年度 福岡県民セミナー 「韓(から)の国、風の舞」(仮)	日本と韓国の舞踊に関する日韓文化交流講演	入場無料(要事前申込) (財)福岡県国際交流センター ☎ 092(725)9204
25(土)	15:00 16:00	洗足学園音楽大学同窓会 福岡支部コンサート	世界の「歌」と「踊り」をピアノとフルートで織りなす!必ず聴き覚えのあるクラシック名曲集!!	¥500(要整理券) 洗足学園音楽大学同窓会福岡支部 ☎ 090(6402)2681
26(日)	9:30 16:00	永芳久子ピアノセミナー2008	2000年開講以来大好評のピアニストによる楽しい個人レッスン。上達される受講生の方々の演奏もお楽しみください。随時入講可能。	聴講料無料 (株)オフィス・サムライカ ☎ 092(752)2880
27(月)	19:00 21:00	真砂秀朗コンサート観音	ネイティブアメリカンの楽器インディアンフルート、バンスリ(竹笛)等とシンセサイザーの演奏、スピリチュアルで美しい観音の音の世界	¥3,000 近藤 ☎ 092(327)0442 ☎ 090(1876)7913
28(火)	13:30 15:00	第4回河面十恵子朗読会 ~夏目漱石を読む~	発表されて100年余り、今だに読まれ続ける漱石の文学。その魅力を音の世界で表現。作品は、「草枕第2章」他。	¥2,500 河面十恵子朗読会 ☎ 092(741)0663
29(水)	18:30 21:30	HITOTSU学特別講座	新シリーズ「HITOTSU学と般若心経の世界」全3回シリーズの第1回目です。沢山の御参加心よりお待ちしております。	¥1,800(当日 ¥2,000) オルタナティブ(株) ☎ 092(474)7176
30(木)	19:00 21:00	川村文雄ピアノリサイタル	(プログラム)ドビュッシー:月の光/レントよりもおそく ラヴェル:亡き王女のためのパヴァーヌ/ラ・ヴァルス、他	¥2,500(当日 ¥3,000) 実行委員会事務局 ☎ 080(3996)8757

コミュニケーションエリア 1F

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば ☎ 092(725)9100



大型画面による映像を楽しみながら、人々が憩い語らう安らぎのフロアです。無料コンサートも開催されています。

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
9/29(月)~10/5(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	三井中央高校生徒作品展	書道・家庭・美術・写真・文芸・新聞部などの部員の作品を展示します。また、学校行事の写真などを約30点展示して三井中央高校の活動を紹介します。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎ 092(725)9100
2(木)	12:15 13:00	アクロス福岡フロアコンサート vol.236	~ピアノガラコンサート~ 出演/ガリーキットマン、赤木飛輪 他 曲目/ベートーヴェン:「月光」 他	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎ 092(725)9112
6(月)~12(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	南北コリアと福岡のともだち展2008	未来のともだちに向けてのメッセージ付き児童画とおして平和と人権が保障される東アジアを目指します。大韓民国、朝鮮民主主義人民共和国、日本そして在日コリアンの子どもたちの絵を約30点展示します。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎ 092(725)9100
20(月)~23(木)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	江蘇省文化ウィーク 江蘇省写真展	福岡県の友好提携先である江蘇省の美しい風景や歴史、文化などを紹介する写真展です。(円形ホール同時開催)	入場無料 江蘇省文化ウィーク実行委員会事務局 (福岡県国際交流局交流第一課内) ☎ 092(643)3202
16(木)	12:15 13:00	アクロス福岡フロアコンサート vol.237	出演/ティアモフルートカルテット: 安部あゆみ、石田光江、太田智子、三原麻衣子 曲目/リチャード・ロジャース:サウンド・オブ・ミュージックメドレー 他	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎ 092(725)9112
26(日)	18:00 18:30	ミュージック☆ファクトリー vol.18	テーマ/ビバ! サックス・アンサンブル 出演/スクエア・サクソフォン・アンサンブル 曲目/「El Capoeira」、「星に願いを」 他	入場無料 ミュージック☆ファクトリー事務局 ☎ 092(553)4452
27(月)~11/2(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	フロレゾンの旅する絵画展	あかぬ園内に生まれたアーティストグループ「フロレゾン」も4年目の秋を迎えました。今回の作品展は、「旅する絵画展」と題して、旅をテーマに25点を展示します。今回も絵を見ながら、職員が考えた詩も同時に展示します。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎ 092(725)9100

*Aマークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

交流ギャラリー 2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎ 092(725)9113

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
9/30(火)~10/2(木)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	アクロス文化交流展 「南阿蘇の自然・暮らし展～みなみあそくらしめくり～」	観光スポットとして注目を浴びている南阿蘇。この展示では歴史・文化・人・自然を切り口に、南阿蘇に生活する人々のくらしぶりを写真パネルや映像などで紹介します。	入場無料 みなみあそくらしめくり実行委員会(阿蘇アースライブラリー内) ☎ 0967(67)2108
4(土)~5(日)	10:00~19:00 (最終日18:00まで)	アクロス・クラシックふえすた 楽器ふえすた	"楽器ふえすた"では触れるクラシック。弦楽器やギターが大集合! デモ演奏ステージや、楽器の無料診断などイベント盛りだくさんです。詳しくは、P2-3をご覧ください。	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎ 092(725)9112
7(火)~8(水)	10:00~18:00 (最終日17:00まで)	TAKIMOTO Messe 2009 学校服展示会	NEWデザインの学生服・体操服の総合展示会です。学校関係者のみなさまに是非とも見て頂きたい内容となっております。	関係者のみ 瀬本(株)福岡支店 ☎ 092(741)0864
11(土)~13(月・祝)	10:00~18:00 (初日13:00から、 最終日15:00まで)	フルリール・ケイコ&生徒作品展 テーマ・彩	フレッシュフラワーとプリザーブドフラワーが繰り広げるこれからの花空間を彩りて自由にアレンジした作品展です。	入場無料 フルリール・ケイコ 主宰 福田慶子 ☎ 092(752)9080 ☎ 090(9570)2426
17(金)~19(日)	10:00~18:00 (最終日16:30まで)	第12回九州由源展(書道展)	日展参事・尾崎邑膳社中の九州由源会員約80名による書作品80点余を展示して、書の核心と魅力に迫ります。ぜひご覧ください。	入場無料 九州由源 ☎ 099(281)8967
21(火)~26(日)	11:00~19:00 (最終日17:30まで)	書展「一瞬」	一瞬という言葉から生まれてくるイメージを、書で表現する。展覧会また、児童による書を綴った手製本も展示する。	入場無料 福岡書芸院 ☎ 092(573)5753
28(火)~30(木)	10:00~18:00 (最終日17:00まで)	第16回ふくおか県民文化祭 押花フェスティバル2008	県民の押花愛好者が集い、草花をモチーフにした額絵から、小物等を展示。体験コーナーもたのしみのひとつ。額絵作りをお楽しみ下さい。	入場無料(体験材料費: ¥1,500) ワールドプレスフラワー協会 福岡県支部 ☎ 0942(43)6500

匠ギャラリー 2F 入場無料

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば ☎ 092(725)9100

開催日	開催時間	催し物	内容
9/29(月)~10/5(日)	10:00 18:00 (初日12:00から、 最終日16:00まで)	心をつくる 秋の初風展 (日暮堂、六平陶房、野口正幸、尾川きよみ)	透感のある青をいかした器、造形的美を際立たせる白磁、焼き物にしか出せない色の美しさを表現した器、古布でつくるタペストリーなど作品約450点の展示です。
6(月)~12(日)		陶房舎&鈴舎 二人三脚展Ⅲ	夫婦二人で「思考錯誤」を繰り返し、時にはそれぞれの「想い」それぞれの「かたち」を追いつけて、陶を素材にした、新しい生活空間の提案をします。
13(月・祝)~19(日)		創作紙塑人形と草木染 二人展	紙粘土に色和紙を細かくちぎって幾重にも貼り重ねていく技法でつくった紙塑人形と自然の恩恵を受けた深い味わいのある草木染めの作品展です。
20(月)~26(日)		博多織布礼装づくり展	従来の博多帯とは趣を異にする、ざつくりとした帯。手織りの技術を活かした洋服や、傘・バックなどオリジナルティアーあふれる博多織の展示です。
27(月)~11/4(火)		第45回 博多人形作家協会新作品展	博多人形作家協会の17名の会員の新作人形、秀作、縁起物、干支物など約60点を展示発表します。また、源氏物語千年を記念した作品も展示します。

ホワイエ 2F 入場無料

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば ☎ 092(725)9100

開催日	開催時間	催し物	内容
9/29(月)~10/5(日)	10:00 18:00 (最終日16:00まで)	押し花三人展	四季折々の花々、バラ、ガーベラ、ひまわりなどで創った押し花アートです。花や葉の自然な形、色を生かして創るのが特徴の押し花です。三人三様の花遊び、約40点を展示します。
6(月)~12(日)		書家 溪雪展	石橋岸水に師事し、さらに書を学んできました。字の美しさ、おもしろさ、書体にこだわらず、読める、楽しい、飽きない、見る方に元気を与えられる独自の作品作りを目指しています。約15点の展示です。
13(月・祝)~19(日)		松本 久子 彩色 押し花展	自然にふれながら、押し花を楽しんでいます。額絵、ガラス絵、立体額、小物(ランチョンマット、葉書き絵など)の作品を約35点展示します。展示には、教室及び、福祉部「あいあい会」の作品も展示します。
20(月)~26(日)		佐藤 友美 水彩画教室展	四季の花や果物などをモチーフとして描く水彩画教室の作品展です。嬉々として絵を描いておられる姿に接し、7人の充実した生き方、教室生の皆さんの作品の成果を発表します。約35点の展示です。
27(月)~11/2(日)		Reflections-反射	どんな素晴らしい写真でも、それは深い真理の反射にすぎない...世界中を旅するヤン・ドリンスキーさんの写真展です。アフリカ、ヨーロッパ、アジアの各国で撮影した写真を約20点展示します。

※Aマークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

2006年の初来日公演で全国約10万人を動員した名門歌劇場が、
巨匠ヴェルディの人気オペラを上演!!

キエフ・オペラ

～ウクライナ国立歌劇場オペラ～
タラス・シェフチェンコ記念

指揮: ヴォロディミール・コジュハルほか 管弦楽: ウクライナ国立歌劇場管弦楽団
合唱: ウクライナ国立歌劇場合唱団 バレエ: ウクライナ国立歌劇場バレエ

「乾杯の歌」が
華やかに響く!!

巨匠ヴェルディの描いた、
オペラ史上の最高傑作を上演!!

椿姫

ヴェルディ作曲
全4幕(原語上演・日本語字幕付き)

10月24日(金)18:30開演 福岡シンフォニーホール(アクロス福岡)
S席16,000円 A席13,000円 B席10,000円 C席7,000円 D席5,000円

お問い合わせ/H.I.P.SOUTH
092-525-9415

チケットぴあ(Pコード: 285-517)・・・0570-02-9999
ローソンチケット(Lコード: 82296)・・・0570-084-008
イースラス・・・・・・・・・・・・http://eplus.jp/

アクロス・ランチタイムコンサート初の試み 親子で聴ける ～弾けるマリンバ～ 実施いたしました。

ランチタイムにランチ価格で気軽にコンサートをお楽しみいただきたいと始まった「アクロス・ランチタイムコンサート」。おかげさまで4年目を迎え、多くのお客様にお楽しみいただいておりますが、今年はその中でさまざまな試みを実施しています。

通常のコンサートでは未就学児の入場はお断りしておりますが、「子どもにも生の音楽を聴かせてあげたい」との声にお答えし、7月28日のランチ

タイムコンサートvol.12では、夏休み特別企画として未就学児も同伴OKの特別編を実施いたしました。はたしてどれくらいの反響があるのか？との心配をよそに、当日は300人近いお子さま方にシンフォニーホール初体験を楽しんでいただきました。

ご来場のお客様からいただいたさまざまなご意見を踏まえて、今後の企画・運営に役立ててまいります。

お客様アンケートより

- 1歳の子とも来ました。こうやって小さい子と来られるコンサート感激です！(福岡市・30代・女性)
- 楽しみにして来ましたが、幼児の泣き声などでゆっくり聴くことができずに残念です。5歳以上くらいにしてください。(60代・不明)
- 子ども連れ専用の席を作った方がいいと思います。(大野城市・30代・女性)
- 子どもが知っている曲をもっと入れてほしい。(福岡市・30代・女性)



楽しげなマリンバの音色がシンフォニーホールに響き渡りました。



公演の前後には、ロビーで実際にマリンバに触れることができる体験コーナーを設置し、子どもさんに大人気でした。

(財)アクロス福岡 情報誌「ACROS」10月号

編集発行／(財)アクロス福岡 文化広報グループ
〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号
TEL:092-725-9115 URL <http://www.acros.or.jp>
発行日／2008年9月1日 発行部数／30,000部
印刷／(株)センリンプリンテックス

◎(財)アクロス福岡
本誌掲載記事・写真等の無断転載及び複製はご遠慮下さい。
※主催者の希望または、作成日の関係等によりここに掲載していないイベントもあります。また諸事情により掲載内容が変更になることがあります。ご了承ください。(2008年8月20日現在の情報です。)
※情報誌「ACROS」並びに財団法人アクロス福岡に対する皆さまのご意見・ご要望をお寄せください。

ドイツ伝統の都市より、たえなる感動の調べを。

セミヨン・ビシュコフ指揮 ケルンWDR交響楽団

Conductor: Semyon Bychkov WDR Symphony Orchestra

2009.2.25(水) 開場/18:30 開演/19:00
福岡シンフォニーホール

主催: TNCテレビ西日本 提供: 株式会社東芝 協力: (財)アクロス福岡 招聘・制作: フジテレビジョン

【プログラム】
シューマン: マンフレッド序曲 作品115
ベートーヴェン: ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品61 / ヴィヴァン・ハーグナー(v)
ブラームス: 交響曲 第4番 ホ短調 作品98



セミヨン・ビシュコフ
【指揮】
©Sheila Rock



ヴィヴァン・ハーグナー
【ヴァイオリン】
©Marco Borggreve

チケット料金(全席指定・税込) GS席 14,000円 / S席 12,000円 / A席 9,000円 / てれび一席 4,000円

10.25(土) AM10:00~ チケット一般発売開始!!

※一部の携帯電話・PHS・CATV電話・IP電話などからはご利用できません。 ※病气やその他都合により、出演者・公演内容・曲目・曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

●チケットぴあ: 0570-02-9999 [Pコード: 301-868]
●アクロス福岡チケットセンター: 092-725-9112
●TNCグッズショップ博多店: 092-441-9755
●e+(イープラス): <http://eplus.jp/> (パソコン・携帯)

【お問い合わせ】テレビ西日本 事業部 TEL.092-852-5507